

ラパス アシカ・ジンベエ・クジラツアー



◆ビザ

観光目的の90日以内の滞在ならば、ビザは不要です。パスポートは、滞在日数以上の残存期間が必要です。

◆時差

マイナス16時間。また、メキシコシティとラパスで時差がありますので、乗り継ぎの際はご注意ください。

◆飛行機の荷物

預入れ：1個あたり23kgを2個まで。大きさは3辺(縦・横・高さ)の長さの合計が158cmを超えないこと。

機内持込み：10kgまで。かつ長さ56cm、奥行き36cm、高さ23cmかつ3辺の長さの和が115cm以内。

◆治安

ラパスの街であれば治安は比較的良い方ですが、貴重品はセーフティボックスを使用する、夜間の一人歩きや裏通りの通過などは避けるなどの一般的な注意が必要です。

◆通貨

ペソ (Peso) 1ペソ=約5.6円=0.05ドル (2019年9月現在)

通貨記号はドルと同じ「\$」で表示されていますので、注意が必要です。

ラパスではドルも流通していますので、**日本からはドルのみ**をお持ちいただく形で問題ありません。(お釣りは、いずれの場合もペソで戻ってきます) 日本円は一切利用できません。また、ドルを細かく崩すといったこともできませんので、予め日本で両替をお済ませ下さい。チップの分として、細かいお金を少し多めに用意しておくとう便利です。

なお、スタッフと共に行動した場合のツアーに含まれない食事に関しては通常スタッフが立て替えておりドルでも日本円でもご精算可能ですので、チップ分とお土産分程度のドルがあれば問題ございません。(少なくとも100ドル程度～)

◆クレジットカード

VISA、MASTERは、小さい商店やレストランなどを除き多くの場所をご利用いただけます。AMEX、JCB、DINERSはあまり普及していませんのでご注意ください。サインではなく暗証番号での認証が一般的です。

◆チップの習慣

レストランでは10～15%、ポーターに荷物を運んでもらった場合1個当たり20ペソ、ベッドメイキング1泊20ペソ、メキシコ人ガイドに1日15～20ドル(300～400ペソ)程度を目安でお渡しください。

◆言語

スペイン語。ホテルやレストランなどでは英語も通じます。

◆服装

陸上：日本の春～初夏くらいの気候です。日中は半袖や薄手の長袖で過ごせますが、気温の低い日や朝晩に備えて羽織る服があると安心です。朝晩は想像以上に冷えるとお考えください。とはいえ日差しは大変強いので、日焼け予防も充分に行なうことをおすすめします。

水中：水温が低い時期になりますので、5ミリ以上のウェットスーツ、インナー、フード、手袋などをご準

備いただくと安心です。

◆電源

電圧は110～127V、コンセントはAタイプ（日本と同じ）です。

100～240V対応の電化製品の場合は、そのままご利用いただけます。

熱を発する電化製品（ドライヤーなど）を長時間使用する場合、100V以外非対応の場合は、電圧が不安定なため変圧器のご利用をお勧めします。

◆水道事情

ホテルや大きなレストランの水道は飲料用ですが、ローカルなレストランなどではミネラルウォーターのご利用をお勧めします。シャワーの水量は、どのクラスのホテルでもあまり良くない場合が多いようです。南の島ですので、ご理解をお願い致します。

◆海外旅行保険

海外旅行保険に、必ずご加入ください。事前にウェブサイトなどでお調べいただく方が選択肢が広がりますが、成田空港での加入も可能です。成田でご加入の場合には、ご希望によりスタッフがお手伝い致します。

◆トイレ

ゴミ箱が置いてある場合、トイレットペーパーは流さずにゴミ箱へお捨て下さい。（水流が弱い為）

◆宿泊先情報

宿泊は、街の中に新しくオープンしたホテル「カテドラル」。

繁華街からは3ブロックほど離れていて落ち着いた雰囲気ながら繁華街にも徒歩圏内にあり、買い物やお食事にも便利です。

室内アメニティ：エアコン、ドライヤー、冷蔵庫、テレビ、セーフティボックス、石鹸・シャンプー・タオルなど。

【持ち物】

重要：パスポート、ダイビング器材、ウェットスーツ、保温グッズ、メッシュバッグ、Cカード、ログブック、海用タオル、日焼け止めなど日焼け対策品、その他一般的な宿泊の準備。

あると便利：虫除け、朝晩や冷房対策用の長袖、水着複数枚、ビーチサンダル、濡れても良い服（着替えたり羽織ったりするもの）、水筒（温かいお飲み物やお湯を持っていくのに便利）、カメラをお持ちの方はメディアカードやバッテリーの予備、防水バッグなど。

コククジラタッチの際には、ボートの上を移動したり少し乗り出したりする姿勢になることがあります。カメラにはストラップ類を必ずご利用ください。

緊急連絡先

090-4813-9633 草地ゆき 海外でも通話およびショートメッセージが受信可能です。

それ以外の通信については、Wi-Fiの繋がるエリアでのみとなります。



途中上陸する無人島（キャンプ場）やコロニーがある岩の上のアシカを撮影できるチャンスもあります。

どうぞ良い旅になりますように！